

令和元年5月29日
 (公財) 東芝国際交流財団

平成30年度 事業報告

(平成30年4月1日—平成31年3月31日)

公益財団法人東芝国際交流財団の定款に定める設立趣旨に従い、「国際交流・対日理解の促進を図り、国際社会・現地社会に貢献すること」を目的に、平成30年度は、追加的事业を含め事業件数80、総事業費154,679千円(前年度比 件数ベースマイナス8%、金額ベースもマイナス8%の事業展開を行った。

助成事業を当財団の定款に定める公募型助成及び自主事業ごとに、地域別にまとめて見ると次の通りである。

主要4事業とは、

- I. 対日理解・国際交流促進のためのシンポジウム・セミナー等の開催への助成
- II. 国際社会・現地社会の文化活動への助成
- III. 対日理解の促進に関する調査研究への助成
- IV. 対日理解の促進を担う人材の養成への助成

公募型助成の分野別・地域別の内訳表

千円(件数)

	米国		欧州		アジア・豪		日本		合計	構成比(%)	
I.	6,552	(4)	11,949	(8)	11,233	(8)	7,600	(4)	37,334	(24)	39.2 (34.3)
II.	6,316	(5)	7,960	(6)	1,500	(1)	4,010	(4)	19,786	(16)	20.8 (22.9)
III.	0	(0)	12,038	(10)	7,075	(4)	4,470	(2)	22,113	(16)	23.2 (22.9)
IV.	532	(1)	5,978	(5)	5,050	(4)	3,000	(4)	16,030	(14)	16.8 (20.0)
合計	13,400	(10)	37,925	(29)	24,858	(17)	19,080	(14)	95,263	(70)	100 (100)
構成比	14.1	(14.3)	39.8	(41.4)	26.1	(24.3)	20.0	(20.0)	100	(100)	

自主事業の分野別・地域別の内訳表

千円(件数)

	米国		欧州		アジア・豪		日本		合計	構成比(%)	
I.	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0 (0)
II.	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0 (0)
III.	5,191	(2)	10,583	(4)	19,177	(3)	0	(0)	34,951	(9)	58.8 (90.0)
IV.	0	(0)	0	(0)	0	(0)	24,465	(1)	24,465	(1)	41.2 (10.0)
合計	5,191	(2)	10,583	(4)	19,177	(3)	24,465	(1.0)	59,416	(10)	100 (100)
構成比	8.7	(20.0)	17.8	(40.0)	32.3	(30.0)	41.2	(10.0)	100	(100)	

* 助成先事情により アジアで2件中止となり、日本で1件年度中に追加助成を行った。
 中止案件 Institute for Road Safty、ウズベキタン大学向け 計1,050千円
 追加案件 日本ネパール協会 100千円 以上